

教科目名 英語演習 (English: Advanced Course)

学科名・学年 : 全学科 5年

単位数など : 選択 1単位 (前期1コマ, 学習保証時間 22.5時間)

担当教官 : A:篠田和男 B:大木正明

授業の概要		
(1)パラグラフ・リーディングにより速読能力を高める。 (2)英文の構造を理解し, 文意を深く読み取る。 (3)ニュース英語や雑誌の英語といった「生の英語」に接し英語力を養う。 (4)文法力や語彙力を増すことで基本的な英作文能力をつける。		
到達目標		大分高専目標 (C2), JABEE 目標 (f)
(1)必要かつ重要な情報を短時間で把握できるようにする。 (2)推測の能力をつけることで辞書無しでも英文が読めるようになる。 (3)文法力・語彙力を養う。 (4)英文の構造を理解することで読解力・作文力をつける。		
回	授 業 項 目	内 容
1	A 主題	読解はまず主題を理解することから。
2	フレーズ・リーディング	意味のかたまりで理解する。
3	パラグラフ・リーディング	パラグラフのパターンを理解する。
4	時間的順序	時間的順序で構成された文章を理解する。
5	手順・過程・方法	手順を説明する文章を理解する。
6	空間的順序	書き手の視点により構成された文章を理解する。
7	前期中間試験	学習理解度を確認する。
8	前期中間試験の解答と解説	自身の理解力を分析し, わからなかった部分を理解する。
9	事実・実例	実例を提示する文章の特徴を理解する。
10	定義法	定義を目的とする文章の特徴を理解する。
11	分類法	分類を目的とする文章の特徴を理解する。
12	比較対照	比較対照を目的とする文章の特徴を理解する。
13	類推・類比・比喩	比喩を用いた文章の特徴を理解する。
14	前期期末試験	学習理解度を確認する。
15	前期期末試験の解答と解説	自身の理解力を分析し, わからなかった部分を理解する。
1	B headline(1)	見出しで記事の意味をつかむ。
2	headline(2)	同 上。
3	lead(1)	書き出し部分で記事の意味をつかむ。
4	lead(2)	同 上。
5	structure	文の構造を理解する。
6	5W1H	だれが・なにを・いつ・どこで・なぜ・どのように, の理解。
7	possessive case	アポストロフィーと所有格について。
8	according to	「～によれば」等といった決り文句の効果について。
9	abbreviations	さまざまな省略形を学び, 意味理解の幅を広げる。
10	vocabulary	語彙力を増強し, 文章読解の基礎にする。
11	background information	背景知識の大切さを知り, 関連する記事・文章を読む。
12	examinations(1)	編入学試験等の試験問題解答と, その傾向と対策を立てる。
13	examinations(2)	同 上。
14	前期期末試験	学習理解度を確認する。
15	前期期末試験の	自身の理解力を分析し, 分からなかった部分を理解する。
履修上の注意	授業に出席する前に, あらかじめ問題を解いておくこと。 授業に出席した後は必ず復習を行うこと。 やる気の無い学生にはその都度注意をしていくので, そのつもりで授業に臨むこと。 他の学生に迷惑のかかるような行為は行わないこと。	
教科書	A:橋本光郎、Joyce Taniguchi :『パラグラフ・リーディング』 朝日出版社 B:染矢正一、Fred Ferrasci :『よく分かるニュース英語』 朝日出版社	
参考図書		
関連科目	英語演習 I	
評価方法	A:最終成績 = (前期中間試験成績 + 前期期末試験成績) / 2、B:最終成績 = 後期期末試験	